

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	青森県における地域ネットワークを通じた抗微生物薬の適正使用推進の試み		
2. 対象患者	対象期間に抗微生物薬が処方された患者さん		
3. 対象となる期間	2009年 1月 1日 ~ 2020年 3月 31日		
4. 実施診療科等	薬剤部		
5. 研究責任者	氏名	岡村 祐嗣	所属 弘前大学医学部附属病院薬剤部
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	<p>八戸市立市民病院 薬剤部門(南 和志)  弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 薬剤部門(倉内 寿孝)  あおもり協立病院 薬剤部門(長田 大)  黒石市国民健康保険黒石病院 薬剤部門(大平尚武)  十和田市立中央病院 薬剤部門(奥山 勝俊)  公立七戸病院 薬剤部門(附田ユカ)  青森労災病院 薬剤部門(中野 有瑛)  青森市民病院 薬剤部門(川村 広明)  三沢市立三沢病院 薬剤部門(柳川 明子)  むつ総合病院 薬剤部門(高橋 千鶴)  青森県立中央病院 薬剤部門(平野 龍一)  八戸赤十字病院 薬剤部門(小林 薫)  津軽保険生活協同組合 健生病院 薬剤部門(伊勢谷 高則)  八戸平和病院 薬剤部門(橋本 よし子)</p>		
7. 研究の意義	<p>薬剤耐性(AMR)を巡っては、世界的な取り組みが求められており、日本においても2016年に「AMR対策アクションプラン」が採択されています。薬剤耐性菌の対策として、個々の患者さんに対し、適正な抗微生物薬が使用されるように支援することが推奨されています。</p> <p>本県では2014年に青森県感染対策協議会(AICON)が発足し、耐性菌が蔓延しないようにするための有用なデータを施設間で共有するため、地域ネットワークが整備されています。本研究では、AICONで集積されたデータを詳細に検討し、抗微生物薬が適正に使用されているかどうかの評価項目を特定します。評価項目が特定されれば、本値に基づき自施設の抗微生物薬の使用が見直され、青森県の医療機関全体で抗微生物薬の適正使用が推進すると考えております。</p>		
8. 研究の目的	AICONで集積されたデータ及び各施設に集積されている抗微生物薬使用状況データが薬剤耐性菌が蔓延しないようにする対策にどのように活かされているか検証します		

<p>9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)</p>	<p>使用/提供する試料・情報、解析方法など          本研究は各施設のデータより抽出した抗微生物薬の使用量、使用方法、抗微生物薬の血中濃度測定データ(保険適応が認められているものに限ります)および抗微生物薬の感受性試験結果に基づく調査です。          弘前大学医学部附属病院(当院)が中心となり、本研究に同意が得られたAICON参加施設と上記項目の解析に必要なデータを共有しながら、研究を遂行します。当院を含めたAICON参加施設の抗菌薬使用状況の調査データから適正に使用されているかどうかの評価項目を特定します。          主要評価項目: 検出菌に対する抗微生物薬の感受性(最小発育阻止濃度)          抗微生物薬の使用状況、病床数や診療科数、抗微生物薬の血中濃度解析の実施率などの施設データとの関連を検討します。          副次評価項目: 各抗微生物薬の有効率および有害事象発生率、抗微生物薬の使用状況の変化          年齢や体重などの基礎データや基礎疾患、感染症、抗微生物薬の血中濃度(保険適応が認められているものに限ります)、抗微生物薬の使用状況の変化などとの関連性について検討します。          有効性、安全性の評価は日本化学療法学会のガイドラインに基づき評価します。          抗微生物薬の使用状況の評価は8学会合同抗微生物薬適正使用推進検討委員会のガイダンスに基づき評価します。</p>						
<p>10. 個人情報の保護</p>	<p>本解析結果を研究成果として公表する過程において、得られたデータに対して個人を特定するいかなる情報も付与しません。得られた情報は、外部から閲覧不可能なパソコンで管理します。患者さんのデータは匿名化され管理されます。</p>						
<p>11. 利益相反に関する状況</p>	<p>本研究は資金源を必要としません(新たな資料の取得や測定を要しません)。          研究代表者および共同研究者に対して、個人的な資金などの提供や便宜は行われることなく、薬剤部および臨床検査医学講座の研究グループによって公正に実施されます。</p>						
<p>12. 連絡先</p>	<p>弘前大学医学部附属病院薬剤部</p> <table border="1" data-bbox="528 1099 1437 1144"> <tr> <td data-bbox="528 1099 660 1144">電話</td> <td data-bbox="660 1099 963 1144">0172-39-5302</td> <td data-bbox="963 1099 1096 1144">FAX</td> <td data-bbox="1096 1099 1437 1144">0172- 39-5303</td> </tr> </table>			電話	0172-39-5302	FAX	0172- 39-5303
電話	0172-39-5302	FAX	0172- 39-5303				

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当)

mail: jm6453@hirosaki-u.ac.jp